

# 地域再生計画

## 1 地域再生計画の名称

プロフェッショナル人材戦略拠点事業

## 2 地域再生計画の作成主体の名称

和歌山県

## 3 地域再生計画の区域

和歌山県の全域

## 4 地域再生計画の目標

### 4-1 地方創生の実現における構造的な課題

潜在的成長力のある地域の中堅・中小企業の皆様に従来事業からの脱却に気づき、新事業開発や新規販路開拓などについて「攻めの経営」へ転換していただくことが不可欠である。その実現のためには経験豊富なプロフェッショナル人材の確保が必要不可欠である。

### 4-2 地方創生として目指す将来像

地方創生を推進するには、地域の中小企業が新たな事業課題に取り組み、新たな取引先や市場を積極的に開拓していくことが必要であり、それらを実践するため、新規事業の創出、既存事業の拡大・生産性の向上などをリードすることができる「プロフェッショナル人材」を地方で確保することが求められる。

#### 【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成29年度 増加分 (1年目)	平成30年度 増加分 (2年目)	平成31年度 増加分 (3年目)
プロフェッショナル人材 戦略拠点への企業からの 相談件数 (件)	132	100	100	100
県内中小企業へのプロフ ェッショナル人材成約件 数 (件)	17	10	10	10

	KPI増加分の 累計
プロフェッショナル人材 戦略拠点への企業からの	300

相談件数（件）	
県内中小企業へのプロフェッショナル人材成約件数（件）	30

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

プロフェッショナル人材戦略拠点を中心として、新規事業の創出や既存事業の拡大・生産性の向上などをリードすることができるプロフェッショナル人材を確保し、県内中小企業への支援に繋げる。

また、全国横断的なネットワークを通じた人材の発掘や兼業等柔軟な働き方、DMO 組織形成等への貢献に取り組む。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生推進交付金（内閣府）：【A3007】

#### ① 事業主体

和歌山県

#### ② 事業の名称：プロフェッショナル人材戦略拠点事業

#### ③ 事業の内容

人材の確保に向け、戦略マネージャーを配置した「プロフェッショナル人材戦略拠点」を整備（平成 27 年 12 月設置済み）して、県内企業の人材ニーズの把握と、都市部のプロフェッショナル人材とのマッチングを支援するとともに、企業にプロフェッショナル人材の活用を促すため、県内中小企業を対象にプロフェッショナル人材の活用例や成功事例を紹介するセミナーや相談会等を開催する。

また、フラグシップモデル事業については、プロフェッショナル人材事業を推進するにあたり、全国横断的なネットワークとして、全国協議会に参画するとともに、都市部大企業等との連携の強化による多様なプロフェッショナル人材の還流ルートの開拓、兼業をはじめとした柔軟な働き方改革の推進、DMO などの地方創生プロジェクトの実施主体に対する人材支援を行うなど、地方創生の実現に向け効果的な取組みを推進する。

さらには本事業の取組を横展開し、政策的な意義を発信していくためにも、外部有識者による専門的な効果検証を行い、報告書としてとりまとめる。

#### ④ 事業が先導的であると認められる理由

##### 【自立性】

企業の成長は県経済を支える重要なポイントであり、県の税収にも大きな影響を及ぼす。そのため、実施計画の期間が終了し、交付金がなくなったとしても、県の

一般財源を措置して事業を実施していくことが必要。

**【官民協働】**

県は、プロフェッショナル人材戦略拠点の設置・運営と制度周知に取り組み、中小企業の経営改善への意欲をより喚起し、民間事業者において実際の企業・求職者のマッチングを行うことで、官民一体となった支援体制を構築。

**【政策間連携】**

プロフェッショナル人材戦略拠点が民間人材ビジネス事業者等と連携して、企業の人材ニーズ把握や人材の掘り起こしを図ることで、首都圏のプロフェッショナル人材のU I Jターンの促進が図られ、本県への人の流れが創造され、またプロ人材が供給されることで地域経済が活性化し、しごと創生が図られる。

**【地域間連携】**

各道府県で設置されているプロフェッショナル人材戦略拠点間での連携を行い、先進事例の共有や共通の課題についての意見交換等の取り組みを実施。

**【その他の先導性】**

特になし。

**⑤ 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月**

**【数値目標】**

	事業開始前 (現時点)	平成29年度 増加分 (1年目)	平成30年度 増加分 (2年目)	平成31年度 増加分 (3年目)
プロフェッショナル人材戦略拠点への企業からの相談件数 (件)	132	100	100	100
県内中小企業へのプロフェッショナル人材成約件数 (件)	17	10	10	10

	KPI増加分の 累計
プロフェッショナル人材戦略拠点への企業からの相談件数 (件)	300
県内中小企業へのプロフェッショナル人材成約件数 (件)	30

**⑥ 評価の方法、時期及び体制**

**【検証方法】**

毎年度、3月末時点のKPIの達成状況を和歌山県が取りまとめる。

**【外部組織の参画者】**

産学金の外部有識者による評価委員会で検証を実施し、検証結果を県議会半島振興・地方創生対策特別委員会に報告するとともに、目標値に届かない場合は事業内容の見直しを実施する。

**【検証結果の公表の方法】**

検証結果は県ホームページで公表する。

**⑦ 交付対象事業に要する経費**

・法第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 121,907千円

**⑧ 事業実施期間**

地域再生計画認定の日から平成32年3月31日（3ヵ年度）

**⑨ その他必要な事項**

特になし

**5-3 その他の事業**

**5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置**

該当なし

**5-3-2 支援措置によらない独自の取組**

該当なし

**6 計画期間**

地域再生計画認定の日から平成32年3月31日

**7 目標の達成状況に係る評価に関する事項**

**7-1 目標の達成状況にかかる評価の手法**

**【検証方法】**

毎年度、3月末時点のKPIの達成状況を和歌山県が取りまとめる。

**【外部組織の参画者】**

産学金の外部有識者による評価委員会で検証を実施し、検証結果を県議会半島振興・地方創生対策特別委員会に報告するとともに、目標値に届かない場合は事業内容の見直しを実施する。検証結果は県ホームページで公表する。

## 7-2 目標の達成状況にかかる評価の時期及び評価を行う内容

### 【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成29年度 増加分 (1年目)	平成30年度 増加分 (2年目)	平成31年度 増加分 (3年目)
プロフェッショナル人材 戦略拠点への企業からの 相談件数 (件)	132	100	100	100
県内中小企業へのプロフ ェッショナル人材成約件 数 (件)	17	10	10	10

	KPI増加分の 累計
プロフェッショナル人材 戦略拠点への企業からの 相談件数 (件)	300
県内中小企業へのプロフ ェッショナル人材成約件 数 (件)	30

## 7-3 目標の達成状況にかかる評価の公表の手法

毎年度、和歌山県が3月末時点で県ホームページにより公表を行う。